



特集

# 空き家は「地域の資源」

あなたの家の周りでも、空き家が増えたと感じることはないでしょうか。毎年、約500人ずつ人口が減少している国東市にとって、今後ますます空き家が増加することが予測されます。

建物は空き家になると老朽化が急速に進み、防災、防犯、衛生、景観など、さまざまな面で地域の住環境を悪化させる原因になります。一方で、空き家は改修したり、移住者に貸し出したりして活用することで、地域活性化をもたらします。空き家は適切に活用すれば「地域資源」となるのです。

今回の特集は「国東市空き家バンク」(以下、空き家バンク) など、市における空き家の活用と移住政策についてご紹介します。

☎ 活力創生課 地域支援係 ☎ 72-5175

「空き家バンク」のおかげで、旭日地区に三浦さんが移住してくれました。

国東の子育て環境に大満足！地域の皆さんも温かく接してくれます。



福岡市から移住 三浦 謙吾 さん (国東町治郎丸)

網井ファーム副理事長 平野 文昭 さん (国東町網井)

平野さん 集落営農法人「網井ファーム」の副理事長をしています。お米、飼料米、小麦、サツマイモ(紅はるか)などを栽培しています。

三浦さんとの出会いは昨年4月ごろ、空き家を改修した交流施設「旭日テラスひのわ」(国東町網井)の開設備をした時です。聞けば移住者ということだったので、私の方から進んで連絡先を交換しました。せっかく移住してくれたのだから、地域の一人として迎え入れたいと思ったんです。

今では同じ網井ファームの仲間として、三浦さんとはとても懇意にしています。網井ファームのメンバーは多くが高齢者なので、若い力を求めて上治郎丸地区の関係者に頼み、三浦さんに網井ファームに加わってもらいました。体力があり作業が



11月上旬、サツマイモの収穫最盛期を迎える網井ファーム。“若手”の三浦さんは大活躍です。

早く、性格も明るい三浦さんは、もはや網井ファームになくてはならない存在です。

「旭日テラスひのわ」のシンボルマークは、三浦さんの妻尚子さんがデザインしました。



「旭日テラスひのわ」のシンボルマークは、三浦さんの妻尚子さんがデザインしました。

三浦さんが移住したのも、市の「空き家バンク」があったからこそ。地域の空き家を有効活用することで、三浦さんのような方がたくさん国東に移住してくれたいです。



国東市の「空き家バンク」で、広い庭と畑の理想の物件に巡り合い、移住を決めました！



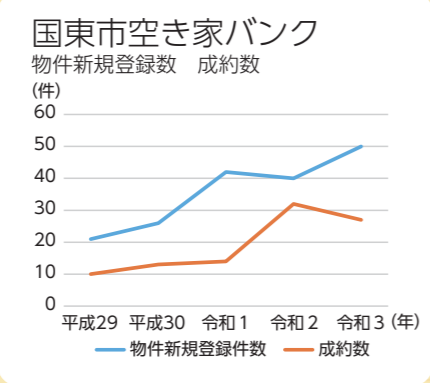
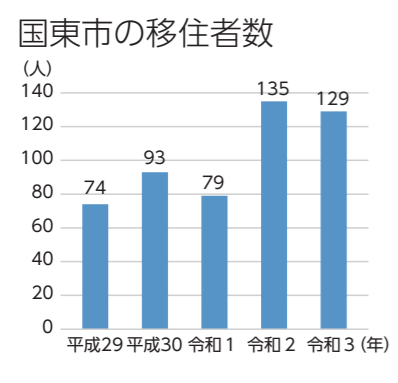
三浦 謙吾さん 尚子さん  
健志さん 尚希さん 豊さん  
颯太さん 光撫子さん ご家族



移住で実現した庭での食事。三浦さん夫妻は「都会では大変なぜい沢ですよ」と笑います。

三浦さん 福岡市博多区から移住して一年半が過ぎました。国東は子育て環境がとてよく、生活に満足しています。これまでは、家で子どもたちが騒ぐと近所迷惑になるので叱っていましたが、国東に移住してそれがなくなりました。子どもたちは伸び伸び育っているし、私たちが子育てのストレスから解放されて、家族の笑顔が増えましたね。

上治郎丸区長さんを始め、皆さんが温かく接してくださることに感謝しています。地域の人々と交流しながら、豊かな自然に囲まれた国東の暮らしを楽しんでいます。



物件募集中！

国東市空き家バンク

市は、人が住まなくなった民家(空き家)の情報を集約し、住みたい方に紹介する「国東市空き家バンク」制度を平成22年から開始しています。空き家バンクの物件数を増やすことが、市への移住者を増やすことにつながります。

## CONTENTS 目次

- 2 特集 空き家は「地域の資源」
- 6 令和4年度 国東市文化の日表彰
- 8 市からのお知らせ
- 14 くにさき情報ナビ
- 18 健康 週一元気アップ教室/私の達人な秘訣!/くにさき国保だより
- 19 子育て 子育てカレンダー/私の宝物/ひだまり
- 20 相談 休日当番医/休日歯科当番医
- 21 市長日記/市政コラム
- 22 ところをつなぐ 人権シリーズ/教育の里あらかると
- 23 図書館つうしん
- 24 まちの話題TOPICS
- 26 お誕生おめでとう/お悔やみ申し上げます/ひとのうごき/表紙のはなし
- 27 国東あん人こん人/宇宙港のまち くにさき